

教職員・院生版生協だより

No. 280

2008年11・12月号

発行 名大生協理事会

編集 名大生協教職員委員会

☎ 学内線 7540, 学外線 781-1111

かけはし

名古屋市のレジ袋
有料化にあわせて **名大生協も有料化**

10/4[±] START

名大生協では年間約80万枚のレジ袋を使用しています。

緑区のモデル事業と三重大学での実践もふまえ、

レジ袋有料化の取り組みに参加します。

レジ袋削減にむけてみなさまのご理解とご協力をお願い致します。



緑区のレジ袋お断り率 約**88%**

三重大生協のレジ袋お断り率 約**90%以上**

有料化したレジ袋代金(5円を予定)は、希望者に配付する
マイバッグ作成の費用など環境にかかわる分野にあてる予定です。



名古屋大学消費生活協同組合

名古屋市からの要請を受け名大生協でも
レジ袋有料化を先月からスタートしています。

名大生協のホームページ(URL) <http://www.nucoop.jp/>
教職員委員会へのe-mail あて先 kyoshoku-c@coop.nagoya-u.ac.jp



も く じ

【主張】

レジ袋の有料化にご理解とご協力をお願いします。----- 3

【企画案内】

PeaceMovie「蟹工船」----- 4

第21回音としゃべりの金曜サロン

「ホット・ジャズライブ at 師走」----- 5

生協りんごの産地見学----- 6

【報告】

教職員委員会活動日誌 -----

【記事】

東三河だより（1）

「愛知大学にて」 -----7

魔言「名乗り字」「南と西」「誰も言わないねえ」 -----8

ノーベル賞に沸いた理学部～小林益川理論発見の背景～ -----10

東山キャンパスおよびその周辺のゾウムシ⑨

「路傍の雑草にひそむゾウムシその4」-----12

ニュースに一喝！

「中山さん余聞」「15人と格闘」「親の心、子の心」 -----14

ある団塊世代の読書ノート⑤「小林多喜二を読む」 -----16

ランニングノート（2）

「怪我と1500m」-----20

かけはしの輪 -----18

アンケート・クイズ解答用紙 -----22

CO-OP QUIZ＜Logic＞ -----23

冬の組合員交流企画 ----- 裏表紙

主張

10月4日から名古屋大学生協でもレジ袋の有料化が始まりました。07年度緑区をモデル地区として有料を実施し、削減率が約9割を受けて2年ほど前倒しして東部7区（千種、名東、昭和、瑞穂、天白、南）が08年10月から一斉に開始されました。平成21年4月から西部8区でも始まります。スーパードラッグストアなど547店舗、先行の緑区と合わせると635店舗になります。もちろん、めいきん生協や区に属する大学生協も名古屋市と協定を結んでの実施です。残念ながらコンビニエンスストアはマイバックを持参する客が少ない、ロス（万引き）が多いなどの理由で加わりませんでした（一部例外があります）。

名古屋大学生協でも全店舗で10月4日（土）から始まりました。豊田講堂をあしらったマイバックを5千枚用意し、次の週の半ばまでには配り終わりました。もらえなかった組合員の皆様にはご迷惑をおかけしますが、他の代用品を

予想されるところから、レジ袋売上代金は環境の取り組みに使う予定にしています。先進的に行っている生協としては三重大学生協、京都大学生協が削減率9割以上で引き続き取り組んでいます。この活動によって学生さんたち

レジ袋の有料化にご理解 とご協力をお願いします。 くお買い物袋の持参を習慣 づけましょう

使用していただければ幸いです。

月末に大きな物品の公費購入時に入れるためのマイバックが千枚ほどできましたので、順次物品購入時にお渡しできるようにになりました。有料のレジ袋代金については激減も

の意識の向上に繋がり、もっともっとエコロジーの活動が盛んになればいいと考えています。組合員の皆様のご理解とご協力を切にお願いする次第です。

教職員委員会活動日誌（2008年7～9月）

月 日	事 項	場 所
10月2日（木）	東海地域センター教職委員会	菱信ビル4階会議室
6日（月）	10月度常任理事会	ゆ〜どん
12日（日）	Peace Now！ 交流会	東海会館
16日（木）	第5回生協総代・組合員懇談会	グリーンサロン東山
20日（月）	10月度理事会	フレンドリィ南部
21日（火）	生協で取り組んでいる平和活動報告会	フレンドリィ南部
23日（木）	PeaceMovie「HOTEL RWANDA」	組合書記局
25-26日	ワイン造りとそば打ち体験ツアー	山梨県
27日（月）	東海地域センター教職委員会	菱信ビル4階会議室
29日（水）	教職員委員会	IBカフェ
30日（木）	東海地域センター地域部会	東海会館

PeaceMovie 「蟹工船」

解説

昭和初年にかかれた小林多喜二の原作を俳優から転出の山村聡が第一回の脚色・監督にあたった。撮影監督・音楽はそれぞれ「ひろしま」の宮島義勇、伊福部昭。監督山村聡自身、森雅之、日高澄子、中原「村八分」、河野秋武などの他、現代プロ、前進座、東京映画俳優協会、劇団東芸、少年俳優クラブのメンバーが出演、これに千葉県勝山の網元平田末喜三が大役に特別出演している。

あらすじ

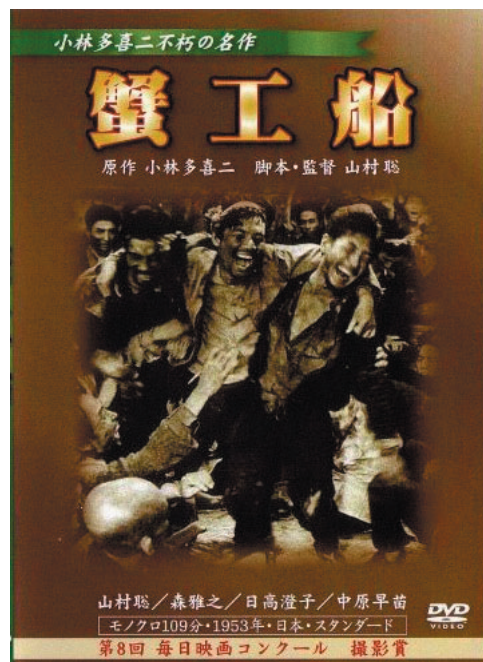
昭和初年のある春。折からの大不況にあぶれた鉱夫、農夫、労働者上りの雑夫たちを乗せた蟹工船博光丸は、ベーリング海の漁場めざして函館港を後にした。連日吹きすさぶ嵐に船酔いし、不潔な生活から続出する病人たちに、蟹工船の浅こと監督の浅川を中心とする幹部らはむりやり作業を強制する。浅川の冷酷さはSOSを打ちつづける僚船をも漁場に急ぐため無視し、カムサッカの漁場で突風警報をおかして川崎船を操業させ、多数の遭難者を出した。連日の酷使についに倒れた「学生上り」は偽病人としてボイラーに縛りあげられ、反抗した雑夫平太は撲殺された。低下の一途を辿る生産高にあせった浅川は、拳銃で漁夫らの反抗をおさえ、ソ連領海への侵入を企てる。その上、過労で病死した青年の体を、すげなくつめたい海に沈めた無情さに、漸く怒り心頭に発した漁夫たちは、ついに就業を拒んだ。代表たちは監督に要求書をつきつけ、拳銃で威脅しようとする彼を、叩きのめした。が、翌朝、浅川らの連絡で駆けつけた駆逐艦「初風」から、武装した一隊の水兵が工船に乗りうつり、暴動代表者の拘引をはじめる。彼らを奪還しようと騒ぐ漁夫たちは、包囲した水兵らの銃弾に次々、のけぞり倒れた。

日時：12月18日(木)
18時～

会場：工学部2号館
北棟3階332号室
職員組合会議室

軽食代：300円

主催：平和憲章委員会
次回の作品は「早咲きの花」
2月19日の予定です。



第 21 回音としゃべりの金曜サロン ホ ッ ト ・ ジ ャ ズ ラ イ ブ at 師 走

長瀬良治 with D.O.M (Dirth Old Men)
ゲスト 渋谷みちる



長瀬良治 (trumpet)



多湖一博 (base)



宇土俊隆 (piano)



マッスグ・ローチ (drums)

日時: 12月5日 (金) 18時～

会場: レストラン花の木

参加費: 3,000 円 (夕食+ワイン付き)

完全予約制



渋谷みちる (vocal)

今回の「音としゃべりの金曜サロン」はトランペットプレイヤー長瀬良治 wuth Dirty Old Men のジャズライブを開催します。ゲストにヴォーカリスト渋谷みちるを迎えて豊かに伸びのあるハスキーがかった声で観客を気持ちの良い優雅な世界に引き込みます。組合員であればどなたでも参加できます。たくさんの組合員の方のご参加をお待ちしております。家族・友人との参加も可能です。ライブならではの演奏とトークそして美味しい食事をとりながら一緒に楽しみましょう。

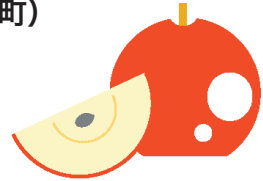
申込みは: <http://kyoshoku.coop.nagoya-u.ac.jp/application.html>

生協りんごの産地見学

日 程：2008 年 **11** 月 **22** 日（土曜日）

行き先：**F エースりんご園**（長野県松川町）

参加費用：大人 **1,000** 円、小人 **500** 円
（往復交通費、保険料、温泉入浴料込み）



集合場所：名古屋大学博物館前 **9** 時集合

募集人員：**10** 名

めいきん生協産消提携 F エース農園のりんごの産地を見学します。「産消提携」とは、めいきん生協が、「健康な食生活」「食の安全と安心」「食糧自給率の向上」などをめざし、進めている取り組みです。産消提携の「産」は生産者、「消」は消費者のこと。「健康に配慮し、新鮮で、安全で、おいしい産物を」と願う消費者（組合員）と、その願いに応え、生協が定めた農産物の品質基準「栽培自慢」を取得した生産者がお互い交流し、品質向上、安定供給を目指しています。省農業で安心安全なりんごの生産の苦労話など生産者と交流もいたします。帰りに立ち寄る松川町内の温泉「清流苑」の露天風呂も楽しみです。家族そろっての参加も歓迎いたします。

問い合わせ先 : kyoshoku-c@coop.nagoya-u.ac.jp

参加申込：<http://kyoshoku.coop.nagoya-u.ac.jp/application.html>

生協りんごの予約注文を受け付けています

教職員委員会では、F エースりんごの生産者との長年の交流において、形が悪かったり、少し傷があったりして市場に出せない B 級品の買い取り手に困っていた時に、それを買って、生協まつりで組合員の皆様に安価で美味しいりんごを提供してきました。生協まつりを開催しなくなってからは、予約注文という形で B 級品 10kg 箱入り（24 個程度の無選別だから大きさはまちまち）を 2,400 円で提供しています。利益は赤ちゃんの収益とあわせて「ユニセフ」に募金いたしております。贈答用には向きませんが、家庭で食べるにはとても安くなっていますのでおすすめです。

ご注文は上の問い合わせアドレスにメールにてご注文ください。配達は 12 月 10 日以降になる予定です。注文締切は、12 月 5 日（金）となります。お問い合わせ、ご注文をお待ちしております。

東三河だより―その1―

愛知大学にて

広木詔三

ひさびさに、ほんとうに久々に、本の原稿にとりかかった。夏休みに盆をはさんだ十日間だけ、本の原稿書きに取り組んだ。集中力が落ち、内容はまとまらず、最後の十日目に目次を作成して一段落させた。一応の骨格の目処はたった。しかし、原稿に取りかかったのはそれきりである。秋の授業が九月の十八日からじまった。後期は週六コマもある。もう予習で手がいっぱいである。それどころか予習が追いつかないほどである。

4月の1日に、愛知大学の新入職員の研修会があった。事務職員と一緒にしかも三好、車道と合同で全部で十人ほどである。大学への帰属意識を感じた。

その日は朝一番に、私の所属することになった国際コミュニケーション学部の新入生との対面式もあった。片道ほぼ二時間

かかるので、前日は豊橋に一泊した。宿泊費は自前である。

その後の数日を利用して、名古屋大学の研究室から愛大の研究室に引っ越しを完了させた。この話はまたのちほどに。

今年はソメイヨシノの開花がやや遅れ、愛大の豊橋キャンパスに移ってからもしばらく花を愛でることができた。六時過ぎると暗くなり、帰りの時間が気になる。研究室を出て、豊橋鉄道の停留場に向かう。大学の門のすぐ脇である。門に散り始めたソメイヨシノのピンクの花が覆う。門と花の隙間に口の開きかかったような三日月が見えた。妖し気な美しさを感じた。

その後、ライラックが咲き、アヤメ、カキツバタ、花菖蒲の順に花が咲いた。シイの黄色い花が東三河の丘陵の森林を覆ったのはそれからである。

名鉄の快速特急に乗っている時間はほぼ四十五分である。神宮前から乗り、あつという間に着き、本はほとんど読めない。市街地を過ぎると、田んぼや畑が目に入り、岡崎を過ぎる当たりから、丘陵地帯にさしかかる。春は萌黄色の新葉が展開する。やがて新緑になり、葉が深い緑色に変わると、丘陵全体がシイの黄色い花で覆われる。

豊橋の愛知大学はこじんまりしたキャンパスで、大きな樹木が校舎を取り巻いている。電車を降りて校門をくぐると、右手に哲学の森と称する深い木立がある。私の研究室は中央・東よりの五号館にあり、すぐ隣が情報メディアセンターとなっている。頻繁にお世話になっている。講義棟をはさんで、南側の六号館に講師控え室がある。私は大人数の講義を抱えており、講師控え室までマイクを取りに行かなければならない。受付のお嬢さんは若くて綺麗だ。講義に慣れるまで、彼女に何度講義室に足を運んで貰ったことか。前期は研究室の整理がなかなか進まず、自分の部屋でお茶が飲め

ないのをいいことに、お茶やコーヒーを飲み、講義控え室に頻繁に出入りした。

この六号館の隣に、本部の建物建っている。本部の斜め向かいには、経済学部・文学部の研究棟があり、その一階には研究支援課がある。研究費の使い方が分かるまで、毎日のように通った。生協は本部とは反対側の東手にある。図書館は中央にあり、五号館からも近い。予習の資料を調べるのにとっても便利である。私は毎日これらの建物を巡り歩きながら、花見をした。五月には、キャンパスのあちこちでヒトツバタゴの白い花を見かけた。

図書館わきの樹林は鬱蒼としており、その林縁には、今ホトトギスが咲いている。

今日は十月十五日、日が暮れるのが早くなった。薄暗いキャンパスに、かすかにキンモクセイの残り香が漂う。研究室を出ると、小雨がちらつき薄ら寒い

名乗り字

名前に使う漢字の読み方には普通には使わない読み方がある。最近では、名前の付け方も随分変わってきたが、伝統的な名前にも実に種々の使い方があ

言語学者の上田万年さん「まんねん」で通じるけれども、本名は「かずとし」だという。「万」は「数」だからそう読むというわけである。「かずお」という読み方の字には、和夫、一雄、和男、一生、一夫、和生、和雄、一男、一郎、数夫、数男、和郎、稼頭央というのが、ワープロの辞書で出てくる。「かず」は「二」か「和」「数」である（「稼頭央」は別）。「一」はまさに「数」、「和」を「かず」と読むのは、「かてて加えて」などという慣用句に残っている動詞の「かつ」の連用形で、「和え物」の「あえ」と同じく混ぜるということである。だから、うるさいことを言えば、仮名遣いは「かづ」でないといけ

ないということになる。

ワープロ辞書ではこんなものだが、「二」の部分は数字なら何でもいい訳だ。現に「三夫」でも「かずお」さんがいる。

面識は全くないが、実在の方だから、差し障りがあつたらご容赦いただきたいが、我々が中学・高校の頃には、高校入試の合格者までも、新聞に名前が発表された。時代が変わるところも物事に対する考え方が違うのかと思う。今では、個人情報保護とか何とか言つて、合格者の名前を新聞に発表するなどとは以ての外と言うことになつてきている。話が逸れたが、その高校合格者の中に「紀元二千六百年」という名前があつた。何と読むのか当初は分からなかったが、記憶にだけは残つた。今でも、その方にあつて確かめたわけではないが、「紀元（これは「きもと」または「ぎのもと」と読むのだろう）かずとし」と読むのに違いないと思つている。私と同年の

生まれの筈だから、1940年の生まれ、この年は、皇紀で丁度日本の紀元二千六百年に当たることになつてゐる。この年に立てられた記念碑が今でもそここにみられる。それで、ちょうど「紀元」という苗字の方がこういう名前を付けられたのだろうと推測する。

人名索引を作る仕事に加つたことがあるが、予想通り読めない名前が一杯出てきた。以前、読めないのは大抵「よし」と読んでおけばいいと聞いたことがあつた。確かに実に多くの「よし」がある。その時浅学の私は「高橋至時」というような有名な人の名前すら読めなかつた。その場にいた先輩達も知らなかつた。それで、以前の教えを思い出し「よしとき」と当てずっぽうに読みを付けた。そして、それが当たりだつた。平安貴族の女性にも何とも読めない名前の人が多いが、この伝で行けば大抵は「よしこ」さんでいいのかも知れない。名前に「よし」とつけるのは日本人に限らぬようで、多くの留学生に自分の名前の意味を聞いたことがあつたが、「よい」という意味のものが多かったのも知られる。

ところで、普通に使われてい

る読み方で、何故そう読むのか、未だにきちんと説明できない物が沢山ある。そういう字を名前に持つ方に聞いてみてなかなか要領を得ない。そういうのを書いて、ご存じの方のお教えを乞いたいと思う。

「頼朝」の「朝」は何故「とも」と読むのだろうか。「朝子」とかいて「あさこ」さんもいるが「とも」さんもいる。「とも」とはどういう意味なのか、「知」や「智」もともと読むが共通するの、か、「朝」は政治に関わる意味が多いが、「友」に関係するの、か。また「朝」は、名乗り字としては「かた」「とき」「のり」などとも読まれる。「とき」は「時」で分かりやすいが、後はやはり難問。

また、「家光」の「光」、なぜ「みつ」なのか、「光」は名乗りとして色々の読み方がある。「てる、あきら、ひかる」はよく分かる。「あり、かぬ、かね、ひこ」はわかりにくい。「みつ」は「光充也」とあるから、「満ちる」意味で出てきたのかと、何とか分りかけてきた。

名乗り字の読みの方の探索は面白いテーマだ。

(T)

南と西

「犬が西向きゃ、尾は東」というのに対して、そうじゃない、「犬が西向きゃ、尾は下向きだ」とか、「尾は上だ」と茶化すことを聞く。西の対は東とは限らぬのだ。

私が世話になつてゐる病院、もう慣れたけれども、「南館」と「西館」とからなる。東西の大通りに沿つて立つてゐる二棟につけられた名前だ。位置関係から見ればどう見ても、西館と東館だ。南館と言われているところがメインの役割を果たしているから、本館と西館というなら分かる。もし、南館というのがあるとすれば、東西に走る通りを隔てた所にあることになる。この、南館と西館という命名は何とも不思議な名前の付け方だ。

こんな事を言えば、そんなことはどうでもいいのだ、ただ、そう名前を付けたただけだ、区別が付けばいいのだ、と言われるかも知れない。しかし、名は体を表す。南

館と言われれば、直ぐ北館を思うだろうし、西館と言われれば東館があるだろうと思う。大げさに言えば、この命名は、ひよつとすると、そう思う者の神経を逆なでしかねない。

地名にも、東西南北はよく付いている。ある人が言つた。すべからく東西南北を地名に、付

誰も言わないねえ

福田さんが、就任一年足らずで政権を放り出した。安部さんに続いて二代。今、賑々しく総裁選をやつてゐるが、結局は同じ事。もし今度の総選挙で自民党が圧勝すれば、参議院民主党も少しは考え直さなければならぬまいが、そうでなければ状況は少しも変わらない。そんな中でよくやつてゐるなあと感心である。つまらないと言つては失礼だが、私にはそう思える。

けるのを止めさせるべしと。その心は、そういわれるとよく分からないからだ。知らぬ土地では、どちらが東で、どちらが南か分からないところもある。よく慣れた郵便配達や、行政にとつては便利なのかも知れないが、そうでない者には数字で何丁目何番地というのもよく分からないことがある。固有の名前の方が人間にはよく分かる。京都の地名がそれを守つてゐる。しかし、一方で、それは長々しいし、それを探すのも大変だ。何事も一長一短か。

(T)

自民党の総裁選についてはNHKで随分の時間を使つて放送するからつい見てしまう。五人そろつての演説も何回か聴かされた。ほとんどが経済の問題だけ、外交の問題も、インド洋の給油くらい、中国との関係、東南アジアとの関係、ヨーロッパとの関係、何よりも、北朝鮮問題などについてはあまり聞かれない。国民の関心事は目先の経済の問題だけではない。国家百

年の計とまでは行けないだろうが、もう少し視野を広げて欲しいものだ。これは、民主党の小沢さんの話にも共通する。国民を甘く見るな。

今、日本で、世界に冠たるもの、世界に誇れるものは何か。今世界が一番必要としているのは何か。石油でも、穀物でもない。平和である。世界平和実現のために、日本が果たす役割は、不戦の約束、つい先頃のような、ロシアの理不尽なグルジア攻撃などをたしなめることが出来なくて、何が世界平和か。平和なら、軍備に必要な経費は要らない。随分、民政に回るはずだ。軍需産業には痛手だろうが、当然の報いだ。平和実現ためには、青臭いと言われようが、誠実にそれを追究すべきだ。

そのためには、日本の誇るべき、不戦の近い、紛争解決の手段としての軍隊を持たない、使わないという約束、日本国憲法の第9条の誓いを世界に広げることだ。国連の憲章に入れて欲しい。

このことは、自民党総裁候補の誰一人言わない。私だつたら、一票は入れない。

(T 9月13日)

魔

言

ノーベル賞に沸いた理学部

～小林益川理論発見の背景～

全学技術センター 河合利秀

今年10月7日8日、名古屋大学理学部ゆかりの研究者がノーベル賞を相次いで受賞するという思いがけない吉報に、私たちは大いに沸いた。

7日は小林誠、益川敏英両博士のノーベル物理学賞、8日は下村脩博士のノーベル化学賞である。

小林誠、益川敏英両博士のノーベル物理学賞対象となった研究は、1973年に表した論文で、当時世界に3種類しかない素粒子(クォーク)が6種類あることを理論的に明らかにしたものである。その後、1974年に4番目、1977年に5番目、1995年に最後の6番目のクォークが発見されるに至り、小林益川理論の正しさが証明された。(新聞各社の記事から引用) この理論は、「標準理論」と称される物理学全体を記述する理論体系の根幹をなし、物質と反

物質の関係を明らかにすることにも成功している。2002年には粒子と反粒子が鏡に映った瓜二つのものではないとする「CP対称性の破れ」という現象を実験的に証明したことで、小林益川理論は完全に証明され、ノーベル賞受賞の榮譽を得た。

小林益川理論はその成立過程において両氏が名古屋大学に在籍していた当時の研究室の雰囲気や実験物理の成果をいち早く理論に反映できたことが大きく貢献している。

私は小林さん益川さんが京都に赴かれた同時期、直後に技術職員として物理学教室の一員となった。1972年に就職した私は、就職したその年から原子核乾板を使った実験装置を試作するなど、素粒子研究の技術に携わってきた。

小林益川理論は専門家の方々

の講演や専門書、科学書を参考にしていただくとして、研究者とは異なる視点から、小林益川理論を育んだ名古屋大学理学部物理学科の研究組織や人間関係、前提となった実験系の研究成果について紹介することとしたい。(以後、登場人物の名前のあとに尊敬と親しみを込めて「さん」と書き表します)

・物理学教室憲章……研究員民主主義、自由と批判的精神……

当時の名古屋大学理学部物理学教室の最大の特徴は「物理学教室憲章」の存在である。物理学教室の運営は、講座制における教授・助教授・助手といった序列を廃し、一部の大学院生をも含めて一人前の研究員として平等に研究を推進できる「研究員民主主義」に基づいている。一種の大講座制である。研究の基礎単位は同じような研究分野や内容の研究員で構成する「研究室」である。実際の運営は、毎月実施される物理学教室会議を中心に、各種委員会組織が形成され、研究員がそれぞれ役割を分担してその任に当たる。校費予算は研究員、学生、一般職員の人数比で研究室に分配され、

事務職員や技術職員に関連する様々な問題もすべて当該の委員会で議論した。

しかし、物理学教室憲章は一般職員について考慮されていなかった。教室憲章制定の日(6月13日)を記念した講演会ではコメントではなく事務職員、技術職員として運営に関する意見を述べられるように要求して実現したり、物理金工室の運営や教室主任の選挙の際の投票に際しては研究員と同じ扱いにしてほしいと主張、教室憲章の改定を要求して大いに議論したものだ。教員のみなさんが、研究員ではない若造(私)の現状変革というラジカルな要求に真剣に付き合ってくれたことは、今思い返せば大変なことだったと思う。

このような関係は、相手に先生と称号をつけて呼び合うような習慣を廃し、「だれだれさん」という「さん」付けで、教授も助手も院生もみな互いをそう呼び合っていた。これは事務職員も技術職員も同じである。

ともあれ、物理学教室憲章は大学院生に來たばかりの人も若手研究員として一人前とみなされ、分け隔てなく議論に参加し、対等の立場で議論しあう土壌を作った。

・4つのクォークから出発した小林益川理論

物理学教室憲章をいう民主的で自由な精神や環境があったことに加え、もう一つ小林益川理論形成に貢献した「発見」がある。それはまだ小林さんが名大理学部物理教室に所属していたころの1971年、F研の丹生潔さん（現在名古屋大学名誉教授）らのグループは原子核乾板に残された宇宙線の崩壊を解析する中から第4番目のクォーク（チャーム）を発見した。

この時代の素粒子物理学は3種類のクォークで論じられていた。この驚愕の研究成果「チャーム」の発見はどのようなインパクトで理論物理学の議論を沸騰させたことだろうか。すぐにチャームの存在を前提とした議論を始める・・・この流れは必然だった。

しかし、丹生さんらの「発見」は世界の学会からほとんど無視された。それにもかかわらずいち早く第4番目のクォークの存在を確信し、世界に先駆けて小林さん益川さんは4種類のクォークの存在を前提として出発した。このことは極めて重要である。

1970年に京都大学に

移っていた益川さんに次いで1972年に小林さんも京都大学に移り、6種類のクォークのアイディアは論文にまとめられた。ノーベル賞受賞の対象となった論文である。この理論は当初ほとんど顧みられなかったが、小林益川理論で予言されていたクォークが次々に「発見」されるや、「標準理論」として世界に認められることとなった。

当時、最先端の理論物理学の到達点があり、隣の実験物理学に分野から最先端を越える成果がもたらされた。そして権威に阿ることのない批判的精神によって真贋を見抜き、全く新しい見地に立つて研究を進めていく・・・このような環境が当時の名古屋大学理学部物理学教室に存在した。

このことは、今日のように効率化と集中化を進めるのではなく、多様性と平等性こそが大学の基礎研究をはぐくむ豊かな土壌であることを示しているのではないか。

一口メモ・・・CP対象性とはどんなことか？

粒子と反粒子の関係、例えば電子と陽電子は、電荷が正反対であるがそのほかは全部同じである。この二つの粒子が合わさると光になって消滅するとされている。この関係は、鏡に映った世界のようなもので、素粒子の法則と、反粒子の法則は全く同じであると信じられてきた。この関係をCP対象性という。

CP対象性が正しいとすれば、宇宙には粒子でできた私たちの知っている宇宙と同じ重さ（量）だけ反粒子・反物質の宇宙が存在するはずだ。しかし、これまでの宇宙の観測ではこのような反粒子による宇宙の痕跡を見つけることはできなかった。とすれば、反粒子はどこに消えたのか？ このナゾに対し、小林益川理論は6種類のクォークをモデルとして理論的にうまく説明したのである。

CP対象性の破れがあったおかげで、ビッグバン以後、物質宇宙が形成され、我々人類も存在する・・・ともいえる。誠に不思議な関係である。

（2008年10月27日）



東山キャンパスおよびその周辺のゾウムシ⑨

路傍の雑草にひそむゾウムシその4

理学研究科 井上晶次

「蓼食う虫も好き好き」「タデの辛い葉を食う虫もあるように、人の好みはさまざまであるということ」(大辞泉)とあります。

「○○君が結婚したそうだ」「あんないい加減で、酒飲みによく相手がいたものだ」「蓼食う虫も好き好きというからな」

こんな使い方をするのでしょいか。○○君はこれ書いてる本人か、詮索するのはやめましよう。仮にそれが私だとすると、妻は虫ということになり、その虫はきつとゾウムシでしょう。こんな話をしたら妻が「私が蓼かもしれないよ」といつてくれて一安心。刺身の「つま」が、刺身の「妻」だとするとやはり妻が蓼ということでしょうか。とすると私は刺身かゾウムシとなります。

植物図鑑にはタデという植物はなく、タデ科はギンギシ属、ミズヒキ属、イヌタデ属、イタドリ属など10の属(図鑑により属の分類は異なるようです)に分類されています。蓼はイヌタデ属の植物をさしているとのこと。私たちが食用にしている「そば」もタデ科の植物の実ですがなぜ私の持っている植物図鑑には出ていませんでした。「蓼食う虫も好き好き」の蓼について

てもう少しネットで検索すると、ヤナギタデのことで、刺身のつまとして利用されるのもヤナギタデとのこと。植物図鑑の検索表では、ヤナギタデの特長は葉に辛味があると記述されています。このことを知って近隣の蓼らしき植物をみつけ齧ってみましたが、いずれも辛みはありませんでした。平和公園自然観察会の大御所で植物に詳しい方にお聞きしたところ、平和公園にはヤナギタデはないとのことでした。

1. イヌタデ(イヌタデ属)のゾウムシ

イヌタデは、「あかまんま」とも呼ばれ子どものもまごと遊びに利用されるとのことです。ちょうど今頃、10月中旬、平和公園を散歩していると、穂状に伸びピンク色の小さな花を沢山つけ



写真1 コブナシクチブトサルゾウムシ 2.3mm程度

た花を見ることが出来ます。春から夏にかけて、この植物には2種のゾウムシを観察できます。体長2.5mm程度のタデノクチブトサルゾウムシと体長2.2mm程度のコブナシクチブトサルゾウムシです。大きさ、体形、色ともよく似ており両者を区別するのはなかなか厄介です。図鑑では「前胸背板両側は中央より後ろで多少とも隆起するか突起がある...2」「前胸背板に隆



写真2 左から、クロクチブトサルゾウムシ？ タデノクチブトサルゾウムシ、コブナシクチブトサルゾウムシ、タデサルゾウムシ。バックは1mm方眼紙



写真3 タデサルゾウムシ
3mm 程度

起や突起がない。2.0〜2.5mm。タデ類に多い・・・コブナシクチブトサルゾウムシ」となっており、隆起や突起がなければコブナシクチブトサルゾウムシです。しかし、隆起や突起も肉眼では確認するのは困難で、実態顕微鏡で観察しても見る角度、光源の方向で見えたり見えなかったりします。「隆起や突起の存在を確認できた」は良いのですが、「隆起や突起は存在しない」と言い切るのとはなかなか難しいことです。このようなときに絵を描ける方は、実態顕微鏡でのぞいて描くと良くわかります。図鑑にも写真だけでなく絵を載せてほしいものだと思つづくことがあります。隆起や突起が確認できた場合は次の検索に進むわけですが、4種のよく似た種が掲載され、1種はタデ科ギンギシ属ギンギシに、他の3種はタデ類に多いとなっています。東

山キャンパス周辺で採集できるのはタデノクチブトサルゾウムシです。

2. ミゾソバ（イヌタデ属）のゾウムシ

少し湿気のある場所に群生しています。花は団子状というかシロツメクサのように丸くはありませんが小さな花が集まり一つ一つは白で先端がピンク色をしています。この植物にはタデサルゾウムシ（最近、タデトゲサルゾウムシと改称された）という物の長い、黒色のゾウムシが生息しています。もう1種、黒色で吻の短いクチブトサルゾウムシが採集できます。とりあえず、クロクチブトサルゾウムシとしていますが、図鑑で3〜3.5mm程度となっており、私が採集しているのはすべて2.6mm以下なので疑問視しています。

3. イタドリ（イタドリ属）のゾウムシ

イタドリは春先に赤い芽をつけすくすくとのび、その茎をポキッと折って食べた経験のある方も多いでしょう。少し酸味はありますが野外でそのまま食べるのできる植物の中ではおいしいと思います。東山キャン

パスでは、農学部の手場の南側にまとまって生えています。

前号のヨモギにつくハスジカツオゾウムシの紹介の中で、それによく似たカツオゾウムシがイタドリに付くことを紹介しました。体長10mm程度で採集したときは、赤錆のような粉をつけていますが、標本にすると濃紺色の鱗のような色になり、形状も細長く鱗を想像でき、カツオゾウムシの名前の由来は魚の鱗だと思っています。

イタドリには広い意味でゾウムシの仲間（ゾウムシ上科）のオトシブミ科のカシルリオトシブミが揺籃を巻いています。小さな



写真4 カツオゾウムシ
10mm 程度

なオトシブミですが緑色の金属光沢があり美しいオトシブミです。数年前までは、このイタドリに付くカシルリオトシブミを研究されていた方が見えて、「研究中採集禁止」の札が掲げられていたましたが、現在は別の場所の研究をされているようで、自由に観察することができそうです。来春の5月頃に観察してみたいかがでしょうか。

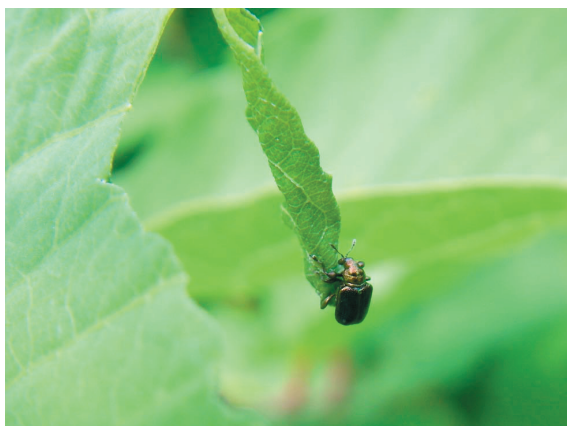


写真5 カシルリオトシブミ 3.5mm 程度

ニエリスに一喝!!

中山さん余聞

麻生内閣で大臣になった途端に舌禍で辞任し、地元の宮崎県でももてあまされて次期総選挙には立候補しないと宣言した。その舌の根も乾かぬうちに、前言撤回。宮崎県の自民党県連は、自分の言葉に責任を持ってと困り果てている様子である。

中山さんは大臣になった途端、成田闘争のことで「ごね得」と称し、ついだに戦後教育がなっていないかったとも、日教組が悪いとも発言、その後も、日教組が悪いから、大分県教育はどこのこののと言いい、日教組の反発も招いた。大分県教育人事の問題は、確かに今年教育界を揺るがせた大問題だった。まだ、片はついていない、不正合格をしたといつて辞めさせられた今年の合格者、何人かは辞表を提出しなかった。当たり前だ

と思う。以前からあったという指摘があるが、証拠がないという。何はともあれ、現金を授受して校長になったり、試験に合格したりということとは、やりきれないことだ。一方で、今日の新聞では、「校長になりたくない」というような見出しもあった。しかし、この、大分県のスキャンダルは日教組の問題ではなからう。

話が逸れたが、中山さんは、以前文部科学大臣もやっていたという記憶がある。とんでもない人がやっていたものだ。その時、よくも問題を起こさなかったものだ。この中山問題で、以前から問題だった、農林水産大臣のことが影が薄くなった。もう何代になるか、立て続けによくもこう問題の人が農水省の大臣になっ

たものだ。お金の問題が大半。松岡さんは死んだ。死んでは何も分らない。赤城さんも変な金の処理、顔の絆創膏も何故か訳を言わず、関係ないかも知らないが、更迭された。次は、遠藤さん。一週間持たなかった。身体検査と称して、閣僚に任命する前によく調べるはずなのに。大田さんは成ったときの会見から、これは何か問題起こすなと思つたら案の定、国民を蔑ろにした。国民がうるさいとか、

大した問題ではないとか。今、食の問題は大変ナーバスなことだ。余程神経をときずまして、疑いのないように、役人達に馬鹿にされないようにしなければならぬのだが…。

こんなゴチャゴチャもアメリカ初の世界同時株安、金融不安、不景気の問題にかき消されて、忘れ去られようとしているが、選挙の時には、ゆめ、忘れまいぞ。(田 2008年10月18日記)

15人と格闘

海上自衛隊の特殊部隊の隊員を養成する江田島の術科学校のこと。その課程をやめて、他の部隊に異動することになった。いた隊員に「はなむけ」と称して、通常は行われない格闘訓練が行われ、結果的に25歳の3等海曹が死亡した。

このことを新聞で見たとき、大相撲時津風部屋での死のぶつかり稽古が頭に浮かんだ。この事件は裁判が始まり、逮捕された兄弟子達の弁明・供述、現時津風親方の証言がつたえられた。

相撲部屋では親方の存在は絶対で、兄弟子達は親方の言に背くことは出来なかったと言う。加害者であるけれども、被害者でもある。彼らの将来が思いやられ、哀れを催した。

一方、この海上自衛隊の事件については、集団暴行と表現されている記事を幾つか見た。その場から逃れられない被害者は、訓練と称して、指導者監視の下で暴行を受けるのだから、相撲部屋の事件とよく似ている。段々その時の様子が分かってきてい

る。何回も倒れ、その都度起きあがったが、14人目のパンチで倒れ、頭を強く打ったという。15人目のことを言わないので分からないが、そんな状態でまだ戦ったのだろうか。最後のとどめを刺されたのだろうか。

一人50秒ずつとあった。これが二三人のことなら何とかなるだろう。ボクシングの1ラウンドも3分だ。格闘技の場合、ブロレスなどは別だが、3分から5分がせいぜいの所だと思う。相撲でも、長い勝負になれば水入りだ。訓練されている人達でもそれが一つの限界なのだ。

この自衛隊員、そこをやめるのは何故かはわからないが、やめる者に対するそんな過酷な訓

練は、まさに虐め以外の何物でもないようにも思われる。「はなむけ」などともよくも称したものである。暴力団の「お礼参り」のような語感を感じ取る。

その他にも、実に種々の集団的な暴行が行われていることが、この事件をきっかけに明るみに出てきている。昔の軍隊でも日常茶飯事だったという。軍隊に限らずあらゆるところでこういう事が起こっているのは、人間の宿命なのか。訓練を受けて強く成ればいいのだが、そうなれない者にとってはこの世は苦の世界だと言つてすましてはおれないように思う。

(田 2008年10月17日記)

親の心、子の心

この7月に起きた14歳の少年によるバスジャック事件。怪我人がなかったのは幸いだった。この少年の気持ち、分からないでもないが、そこまで行く前に踏みとどまる理性が働かなかつたのか。こんな気持ちがなかなか整理できない。と思つてい

る矢先、今度は同じような歳の女子生徒が父親を刺し殺してしまった。未だにどんな経緯だったかよく分からない。

自分のことを言つて恥さらしであるが、私も中学生の頃、あるいは、高校生になつても、大学生になつてからも、さらにもつ

と歳を重ねてからでも、親と喧嘩をしたり、叱られたり、文句を言われたり、いざこざは始終あった。その時には、随分無分別なことも考えた。ただ、親を傷つけようとか、親の人生をむちゃくちゃにしてやろうなどとは思ひもしなかった。家を出しようかくらいなものであった。それも、そんなことをすれば自分自身が後どうなるかということに思い至れば実行は出来なかった。

私は養子だったということもあり、余計難しいところもあった。後年、結婚後のことだが、ついに抑えきれず、一時家を飛び出したことがある。その時、実の親に言われた。今まで余りに反発もせずに養父母の言うことをよく聞きすぎたのだと。要するに、いい子で居たことが却つて良くなかつたのだと。養父母には子供が無かつた。私も自分が親になつてから、子供というもののはなかなか大変なものだと身にしみて分かつたが、もし、子供を持たなかつたらなかなか理解は出来ないことが色々あった。

子を持つて知る親心ということわざとともに、子供を持つて知る子供の心ということもある。よくよく考えてみれば、無分

別を起こさずに済んだのは、結局は自分のことを考えてのことだったと思う。自分を大切にするといいことは、それだけ取り出すと如何にも利己主義的に受け取られるだろう。しかし、何かに書いた覚えがあるが、徹底的に利己的になることが結局は人をも思うことになるのだ。自分のことを差し置いて人に尽くすと聞けば美談に思われる。しかし、本当に其れが成り立つかである。自分をきちんとした上でなければ、人の役にも立てない。そう思つて、自分のことは自分できちんとしていようと思う。

今度のことで、報道に拠れば、その少年の父親も随分酷いことを口にしたものである。死んでしまえとか、施設行けばいいとか。やはり、口は災いの元である。それを抑えることができなかったのだろうか。売り言葉に買い言葉、ということがあつたが、とにかくカッとして暴言を吐けば、天に唾きするようなものである。全ては後の祭りであるが、如何に、自分の子供であろうと子供も一個の人格を持った人間である。それを踏みじめるような事を言つてはいけないのである。

(田 2008年7月20日)

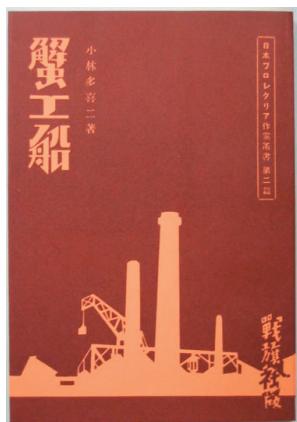
小林多喜二を読む

79年前、当時25歳の小林多喜二（1903～1933）が書いた小説『蟹工船』がちよつとしたブームとなり、最近版を改め発行された新潮社版だけで30万40万部も売れているそうです。折しも今年は、多喜二が29歳の若さで特高警察の手によって非業の死（1933年2月）を遂げてから75年になります。

『蟹工船』が最初に活字になったのは1929年、「戦旗」という雑誌の5・6月号で、単行本は同年9月に戦旗社から発行されました。

私は、1970年に日本近代文学館というところが、本文も表紙も広告も戦前そのままに復刻した本（写真）を持っています。定価は70銭とあり、戦前の時代の雰囲気伝わってきます。

小林多喜二と小説『蟹工船』は、



『蟹工船』（1929、戦旗社、日本近代文学館復刻版）



『蟹工船・党生活者』（2008、新潮文庫）

銀座出版社）もあります。「30分で読める……大學生のための」というこのマンガは、原作の場面を一部カットしたり、虐殺された多喜二の通

学校の社会科学で習いました。テストのとき、

一方に「蟹工船」「野菊の墓」「○」などと

小説の題名が5つぐら

い並んでいて、もう一方には「小林多喜二」「伊藤左千夫」「××」

と作家の名前が5つ並んでいる、

両者を正しく線で結びなさい、

というものだったと思います。

作品の中身を知らなくても満点

をもらうことができました。

私が『蟹工船』を読んだのは、

自分でも小説を書いてみたいと思いはじめた20年ほど前のこと

です。学生時代に購入したもの

の、途中で投げ出していた岩波

文庫版でした。最近書店で手に

取った『蟹工船・党生活者』（新

潮文庫）は、活字も大きく読みや



『マンガ蟹工船』（藤生ゴオ作画、2006、東銀座出版社）



『私たちはいかに「蟹工船」を読んだか』（白樺文学館多喜二ライブラリー、2008、遊行社）

すそうだったので購入して早速読んでみました。

……周旋屋（現代の労働者派遣会社）によって集められた労働者たち。待っていたのは船の上

で24時間管理され、瑕疵もないのに命すら奪われる過酷な現実。

やがて労働者たちは命を守るために連帯して立ち上がる……

多喜二は、荒れ狂う冬の海、過酷な労働を、映画を見ているように写実的な筆致で描いています。

す。とはいえ79年前の文章です。ついていけなくて途中で投げ出した人には、『マンガ蟹工船』（東

銀座出版社）も

あります。「30分で読める……大學生のための」というこのマンガは、原作の場面を一部カットしたり、虐殺された多喜二の通

夜の場面を挿入したりという作為も効果的で、蟹工船ブームに役買っていると思われる。

さて『蟹工船』は、現代の青年たちにどのように読まれているのでしょうか。

小樽商科大学（小林多喜二は小樽商科大学の前身小樽高等商業学校の卒業生）と、白樺文学館多喜二ライブラリーが2007年

に実施した「蟹工船」エッセイコンテストの入賞作品を集めた『私たちはいかに「蟹工船」を読んだか』（発行：白樺文学館多喜二ライブラリー、発売：株）遊

行社）を読むと、多くの青年が、『蟹工船』の無権利な労働者たちの境遇に、現在の自分の境遇を重ね合わせて読んでいます。また準大賞に選ばれた14歳の中学生は、『蟹工船』を読んだ感想として、もっと勉強して「世の中の出来事を鳥瞰図で見れるようにな」りたいと、初々しい決意

ある団塊世代の読書ノート (5) 柴田敏之

を書いていきます。

続いて、とりあえず多喜二の他の作品をもっと読んでみたい、という人には、短篇や評論を新書版サイズにまとめた『小林多喜二名作集「近代日本の貧困」』（祥伝社新書）があります。

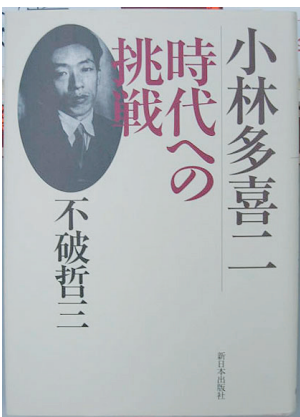
多喜二が残した作品の文学的評価については『小林多喜二時代への挑戦』（不破哲三著、新日本出版社）があります。著者は元日本共産党委員長ですが、この本では文学者としての多喜二の成長を跡づけています。

晩年（といってもまだ20代）の、いづれも続編を予告しながら未完に終わった3つの中編小説、「沼尻村」「党生活者」「地区の人々」それぞれが、多喜二が日記や親しい人への手紙で抱負を語っていた幻の大長編小説の一部分だった、という推理を語っています。

作品とともに、多喜二の生き方に関心のある人には伝記『小



『小林多喜二名作集「近代日本の貧困」』（2008、祥伝社新書）



『小林多喜二 時代への挑戦』（不破哲三著、2008、新日本出版社）

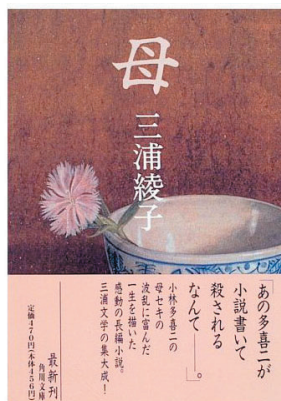
異色な作家も多喜二について小説を書いています。母、小林セキ（1873〜1961）に多喜二を回想させるという小説『母』（三浦綾子著、角川書店）です。

綾子著、角川書店）です。十数年前、劇団前進座が、この本を原作に同名の芝居を全国で上演したことがあります。わたしは観劇をきっかけに原作本を読んでみました。これらの本から、人間・小林多喜二に近づくことができます。

手塚英孝自身は寡作な人でしただけで危険だった多喜二の原稿を戦後までもより抜き、戦後も、伏せ字（作品中の××等）だらけの戦前の書物から、伏せ字を再現する作業を丹念に続けたという事です。今日、『小林多喜二全集』（全7巻、新日本出版社）が存在するのも手塚のおかげです。



『小林多喜二』（手塚英孝著、2008、新日本出版社）



『母』（三浦綾子著、1992、角川書店）



『小林多喜二とその盟友たち』（藤田廣登著、2007、学習の友社）

10月号の感想

事故米は焼却したら

★ニュースに一喝の中の、事故米問題についての記事が印象に残りました。事故米は輸出国に返品するのが世間一般の主張であり、今後はそのようにする方向で進んでいるようですが、その費用はどことが負担するのかというところが気にかかりました。石油高騰問題により、返品費用は以前よりも遥かに高つくことが予想されます。それゆえに、輸出国側が費用負担に必死に抵抗し、事故米対策のための制度設計が困難になる恐れがあります。また、譲歩して、日本側が費用負担することになったら、今度は国民の方が納得しないでしょう。したがって、事故米は返品するよりも、むしろ焼却処分した方が良いのではないかと思います。

【MY】
ゾウムシはマニアックで面白い
★ゾウムシ特集がマニアックで面白かったです。
【かませdog】

今月は興味がなかった

★あまり興味がなかった特集で残念でした。
【ベコ】

身体を動かそう

★ランニングノートを読んで、走りたくなった。スポーツの秋、体を動かそう。
【いもけん】

参加人数を増やす告知を

★エッセイのコンクールやDVD上映会など、参加人数が非常に少なく残念だと感じました。多くの人に参加してもらえようという告知ができたらいいのではないかと思います。
【ちやこ】

いろんな活動をしてるんだ

★「かけはし」を読んで、生協は僕らの気づいていないところでさまざまな活動をしているのだなあ、と思った。
【みなてい】

新聞よりも読みやすい

★僕は「ニュースに一喝!」のコーナーが、いま世間で騒がれている話題について、新聞よりも読みやすく書いてあつて良かったです。他にも、『魔言』のコーナーの達人の言葉が、読んでいて深く考えさせられました。
【SRW】

ニュースに……はためになる

★初めて教職員・院生版生協だよりを読ませていただきました。映画上映会や、様々な企画は教職員だけが参加できるのですよね?ともうらやましいです。興味を持った記事はニュースに一喝!です。テレビでの報道によつて情報は知っているが、それにどんな意味があり、自分たちの生活にどんな影響があるのかはなかなかわかりにくいもの。一人暮らしで新聞もとっていないので社説も読めずにいたので、そのかわりとなるようなためになる記事でした。

【カッゲン】

▼教職員委員会の企画は参加制限を行っておりません。生協の組合員であれば誰でも参加できます。
【皆川教職員委員長】

マルセパン残念!

★マルセパンの取り扱いがなくなったのは、残念です。復活を望みます。今月のクイズは簡単すぎたと思います。問題が簡単な時は、ヒントは要らないのでは?
【Y】

クイズが簡単!

★クイズが簡単でした。もう少し難しくてもいいです。
【あつこ】

「知らない情報が多かった

★はじめてちゃんと読みました。身近な話題、知らなかったイベント情報が多く面白かったです。
【ちゅん】

国民がやかましいに共感

★「ニュースに一喝」の「国民がやかましい」に共感しました
【パウアー】

魔言の難聴はその通り

★魔言の難聴のコーナーはその通りだと思います。
【ロスビー】

ノーベル賞を記事にして

★まだ図書カードが届いておりません。名古屋大学関係者の方が3名もノーベル賞をとられたことは、ぜひ記事にしてほしいです! 理学部出身なのでうれしい限りです。
【ちま】

環境と省エネに

★ガソリン価格の高騰(ニュースに一喝の記事)には僕も少なからず悩まされていて、遠出や車を使う機会を減らしたりと苦労はしています。しかしこのガソリン高によつてみんなが環境、省エネに関心をもち始めたのも確かなことだと思います。
【BOB】

意見と通信

心むような記事も

★なんとなく読んで心苦しくなるような記事が多かった気がします。そういった記事ももちろん大切ですが、心むような記事が増えたら良いと思います。

【ちゃこ】

気さくで親切理系ショップ

★理系ショップのおばちゃんたちはみんな気さくで親切で、お買い物がとっても気持ちいいです。

【ちゅん】

おすすめ情報を

★生協のおすすめ情報をもっと載せてください。

【あっこ】

値上がり商品情報を

★できれば、今後値上がりがしそうな商品のリストを作ってほしいです。買いためできるので…。

【MY】

おすすめメニュー情報を

★生協食堂のオススメメニュー特集の記事がほしいです。

【かませdog】

研究室の研究を記事にして

★農学部の研究を記事にしてほしいです。

【ペコ】

トイレがなんだか土臭い

★理力フエの下にあるトイレがなんだか土臭い気がするの僕だけでしょうか？

【みなてい】

レジ袋有料化情報を

★一度、生協のレジ袋有料化についての詳しい情報を載せるといいと思います。

【SRW】

「かけはし」がんばってください！

【いもけん】

お店で値上がり状況が違う？

★学食の場所によって同じようなメニューが値上がりになってたりなっていないの、紙面などでお知らせをだして欲しいな、と思います。

【カツゲン】

Pカードは通年プレミアを

★生協プリペイドカードは、

5000円以上なら通年プレミアをつけてほしい。【ロスビー】

気持ちよい秋が続いてほしい

★ガソリン価格の高騰により、自転車での移動頻度を増やしております。車では通れない川沿いの道を走っていますのですが、ススキや虫の鳴き声があちこちに…。しばらくこの気持ちいい秋が続いてほしいものです。

【ちま】

広く知名度を上げるために

★このかけはしをもっと広く知名度を上げるためにも、宣伝、広告をしていくとよいと思います。

【BOB】

ゾウムシ見に行こうかな

★ゾウムシのお話はとてもおもしろかったです。実際に見に行こうと思いました。【タッチ河崎】

日本茶のグレードを上げて

★北部生協ですが、改装して広く明るくなったので、とても気持ちよく利用できるようになりました。ただ、広さに対して商品の種類が若干少ないのでは、と感じています。特に日用雑貨品は、もう少し色々選べたらと思います。（個人的には日本茶を

もう少しグレードアップしたものを置いて欲しいです。全種類試しましたが、自分が飲むには十分なのですが、先生方にお出しするにはちょっと・・・という味のものばかりのような気がしました。）

【Mi】

違和感感じない？

★最近驚いたこと。平成生まれの新生が掲示板に「ありがとお」や「わたしわ」などと言った変に小さい文字(?)を使用していることに衝撃を受けています。この文字に違和感を感じる私は、もう年なのでしょうが。

【ちま】

立ち寄ることもままならず

★かつての北部生協書籍コーナーに置いてあった本の種類は、南部に揃えてある本のそれとは違うという点で印象的だったのですが、書籍の場所が移ってしまい立ち寄ることもままならず残念です。

【ひつじ組】

人気ランキングを

★食堂の人気ランキングとか人気メニューランキングとか乗ってるともっと面白くなると思います。

【山口統平】

ランニングノート (2)

怪我と 1500 m

10月19日 会場：瑞穂北陸上競技場

名古屋支部陸上競技選手権 (1500m)

記録 4' 56" 63(PB)9 組 12 レーン 7 位

全学技術センター 伊藤 耕

10月 は当初の予定では、駅伝強化長距離競技会 (5000m)、名古屋支部陸上競技選手権 (5000m・1500m) の3レースに出場予定でしたが、疲労の蓄積による腰のだるさと、左踵の痛みのため、一番狙って記録を出したい名古屋支部陸上競技選手権の1500mに集中するためほかの2レースは棄権して1500m一本に集中することにしました。というのもこれまでのパーソナルベスト 5' 06 は高校の体育の授業で出したもの。そんな記録をいつまでも敗れないようではこれから先が思いやられます。ということでなんとしても5' 06 は破りたい。できれば5分を切りたいという思いでした。

1. 怪我との戦い編

今回久しぶりに病院というところに行きました。駅伝強化長距離競技会を棄権して、高校時代の担任(私は帰宅部でしたが陸上部の顧問でした)に相談したところ病院行ったほうがよいということなので「名古屋スポーツクリニック」にいつてきました。

腰のだるさに関してはだんだん改善されてきている気がしたので、今回は踵に関してのみ診察を受けてきました。診断結果は、「先天的に踵の骨が飛び出ていること、アーチが低いことが原因のダメージの蓄積による足底腱膜の付け根の炎症」だそうです。土日の連戦はやめたほうが良いのではないかというアドバイスだったので今回は1500mに専念することにしました。

2. 運動会編

なんとか10月19日名古屋支部陸上競技選手権を迎えることができました。当日は朝から快晴。運動会日和ですなあ。今回の目標は5分切りなので、前日のイメージトレーニングで、「1週目/56秒、2週目/2' 15、3週目3' 38、ゴール/4' 58」でまわるイメージをしてきました。

さて、プログラムを見ると母校の後輩君(当然面識ナシ)が2人もいるではありませんか。これは負けられん! と思いながらスタートを待ち

ます。ただこの待たされる時間の流れのなんと遅いことか。その間緊張しっぱなしです。とはいえ普通に家と職場を往復する生活ではこんな気持ちは味わえませんが。定期的にこんな心地よい緊張感の中にいられるというのは楽しくもあります。

筋肉のアップをしてストレッチをして、ダッシュ、レースペースを想定しての流しなどで心臓のアップをしながらスタートを待ちます。いよいよ9組の選手が呼ばれ、ようやくスタートです。「位置について」……。あれ? 係員に「動かないでね。一旦後ろまで戻ってください」といわれました。そう、1500メートルとはいえスタート前は静止しなければいけません。緊張でプルプルしているのがばれたかな……。

今回の12レーンはまっすぐ出ればそのままバックストレートという位置で、そのつもりでいました。が、はじめの5歩で流れに乗れず、挟まれてしまったので、図1のような位置取りでレースを進めることにしました。もうここまで来ると緊張感はありません。冷静に、ポケットされないような位置取りで、イメージトレーニング同様のラップでまわることに集中できていて自分なりに上手くレースを運べたと思います。スタート直後は中段あたりからレースを進め、3週目に差し掛かるあたりで後輩君のうちの一人を抜いて、これで同組の後輩二人には勝てそうだ。と思ったのがいけませんでした。ラスト70メートルに3週目で一度は抜いた後輩君に足音聞こえないところから抜かれ、切り替える暇がありませんでした。無念!

とはいえ今年のこのレースでは3週目からまったく足が動かず。ラスト800mで2分52秒もかかってしまうという失敗レースでしたが今回は3週目に結構余裕を持って入れたこと、前日までの調整も今年一番ではないかというコンディションで、結果も5分を切ることができて、95点くらいの満足度のレースでした。残りの5点は最後に抜かれた後輩君の分と3週目のラップが82" かかってしまった点です。

図1



●の位置でレースを進めたい。動きの取りづらい▲の位置は避けたい

名大生協



「かけはし」編集委員会行

.....山.....折.....り.....

○氏 名.....組合員証番号.....

○所 属.....研究科
学部.....専攻・課
センター.....学科・掛（教職員・院生）

○連絡先.....内線.....

○誌上匿名希望の方はペンネーム.....

.....山.....折.....り.....

- ①生協りんごの産地見学【11月22日（土）】
- ②音としゃべりの金曜サロン「ジャズライブ」【12月5日（金）】
- ③ピースムービー「蟹工船」【12月18日（木）】

参加申込用紙

番号	氏 名	所 属	年齢	内 線	組合員証番号

※①の申し込みには保険加入の関係で年齢が必要ですので必ずご記入ください。

_____ アンケートに _____
_____ ご協力願います。 _____

第 280 号

クイズのこたえ _____

☆今月号を讀ん
での感想

☆記事にしてほしいこと。生協へのご
意見やみなさんからの通信をぜひ。

COOP クイズへの応募、アンケートの回答は、<http://kyoshoku.coop.nagoya-u.ac.jp/kakehashi/answer.html> から送信できます。また、e-mail: kyoshoku-c@coop.nagoya-u.ac.jp でも受け付けます。必要事項をもれなく記入してください。

No. 280
2008 月 11・12 月号

縦と横に書かれた数字にしたがってマスをうめていくと絵（または文字）が現れます。今回の問題は情報推進課の浅井揚子さんから提案いただいた問題です。それは何でしょう。（ヒント＝来年の名古屋大学といえど？）



																							
				1	1				2	1	2				2	3	1				1		1
				3	3	3	6	0			8	2	1	2	8	0	1	4	1	8		1	
				4	3	1																	
				1	1	2	2	1															
				1	1	1	1	5															
				1	1	1	1	1															
				1	1	1	4																
				2	1	1	1	1															
				1	1	1	1	1															
				2	1	1	5																
				1	2	2	1																
				1	3	1																	

クイズが解けたらぜひ応募してください。クイズの嫌いな方は、ご意見だけでも歓迎します。

前回の正解は「WINE」でした。解き方がまだわからない方は、解答の絵の数字と黒マスの関係をよく見てください。

あなたも Logic の問題を創作（出題）してみませんか。問題の投稿も歓迎します。手描きでも OK。

採用の方には図書カードを進呈。

前回の
問題

[illegible]

応募要項

- 締め切りは12月17日
○発表は本誌、1・2月号
○正解者（但し、①組合員
　　⇨当選後ご加入も可、②
　　意見・感想記入者）の中
　　から、抽選で5人の方に
　　図書カードをさしあげま
　　す。
- 生協への意見・要望をど
　　しどしお寄せ下さい。

第279号の当選者

・ 応募総数	…… 15人
・ 正解者数	…… 15人
・ 当選者（敬称略）	
浅井 揚子（情報連携統括本部）	
入江 将嗣（工学部）	
池田 藍（農学部）	
中嶋 讓（生命農学研究科）	
袴田 真穂（生命農学研究科）	

以上の5人の方に図書カードを
お送ります。

冬の組合員交流企画のご案内

うたごえ喫茶

日時：**12月9日**（火）17:30～

場所：**IBカフェ**

場所：**IBカフェ**

会費：**500円**（軽食+1ドリンク）

伴奏：**キーボード、ギター等**

仕事で疲れた心と身体・思いっきり歌ってみませんか
昔なつかしい歌やフォークソングも含め、
うたごえ喫茶定番メニューを用意しています。
今話題の新しい歌も覚えましょう（歌唱指導します）
職員合唱団の演奏も準備しています。



DVD 上映会

博士の愛した数式

日時：**12月10日**（水）17:30～

場所：**カフェフロンテ**

赤ちょうちん

日時：**12月11日**（木）17:30～

場所 **北部2F ゆ〜どん**

1人1回限り有効の前売り500円チケット（約15% Off）は、お酒または缶ビール1本とおつまみ2品付きです。前売りチケット購入希望者は kyoshoku-c@coop.nagoya-u.ac.jp にて受け付けています。



りんごの産直販売

めいきん生協の産消提携・省農薬りんごで有名なFエース「サンふじ」の予約注文受け付けます。
ご注文は kyoshoku-c@coop.nagoya-u.ac.jp まで
お願いします。注文の締切は12月5日（金）となります。

助け合い献血活動

日時：**12月9日**（火）11:00～13:30

14:30～16:30

場所：VBL 前駐車場（北部生協前）

輸血血液が不足する冬の時期に是非、あなたも献血にご協力願います。

冬の組合員交流企画
語らいと交流の夕べ

赤ちょうちん 割引券（全品 5%Off）

合計金額の5%を端数10円単位で割引きます。

いつ：**12月11日**（木）17:30～19:30 ころ

どこで：北部厚生会館 2F ゆ〜どん

めにゆー：缶ビール・お酒 各 200 円

おつまみ（1品） 200 円

（焼きそば、串カツ、唐揚げ、肉じゃがなど）

企画は名大生協教職員委員会